DIALOG(R)File 352:Derwent WPI

(c) 2003 Thomson Derwent. All rts. reserv.

008757388 \*\*Image available\*\*
WPI Acc No: 1991-261401/199136

XRPX Acc No: N91-199420

Liquid crystal display device with driving circuit - supplies drive signal to leads, connected to

electrodes in response to display data, sealed between two substrates

Patent Assignee: CASIO COMPUTER CO LTD (CASK )

Inventor: MAWATARI A; OKIMOTO H; SAWATSUBAS T; SAWATSUBASHI T

Number of Countries: 006 Number of Patents: 005

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date V	Veek	
EP 444621	Α	19910904	EP 91102834	Α	19910226	199136	Ŗ
US 5148301	Α	19920915	US 91659749	Α	19910221	199240	
EP 444621	A3	19920506	EP 91102834	Α	19910226	199330	
EP 444621	<b>B</b> 1	19950913	EP 91102834	Α	19910226	199541	
DE 69112867	E	19951019	DE 612867	Α	19910226	199547	
			EP 91102834	Α	19910226		

Priority Applications (No Type Date): **JP 90U45085** U 19900501; JP 90U18227 U 19900227

Cited Patents: NoSR.Pub; 1.Jnl.Ref; EP 25250; FR 2594580

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

EP 444621 A

Designated States (Regional): DE FR GB IT NL

US 5148301 A 13 G02F-001/1337

EP 444621 B1 E 15 G02F-001/136

Designated States (Regional): DE FR GB IT NL

DE 69112867 E G02F-001/136 Based on patent EP 444621

Abstract (Basic): EP 444621 A

The liquid crystal display comprises first and second substrates (102, 101) disposed to face each other, first and second electrodes (105, 104) formed on the both substrates to opposed to each other and forming a display region (111), signal wires leads (D1 to Dn, G1 to Gm) formed on the second substrate (101) and connected to the second electrodes (104), a seal (108) surrounding the display region between the substrates, and connecting together the substrates.

A driving circuit (112, 113) is provided between outer edges of the display region and those of the seal and connected to the leads, for generating a driving signal and supplying the signal to the leads in response to externally input display data, and a liquid crystal material (109) sealed in a space surrounded by the substrates and seal.

ADVANTAGE - Allows further miniaturisation (14pp Dwg.No 4/11)

Title Terms: LIQUID; CRYSTAL; DISPLAY; DEVICE; DRIVE; CIRCUIT; SUPPLY;

DRIVE; SIGNAL; LEAD; CONNECT; ELECTRODE; RESPOND; DISPLAY; DATA;

SEAL; TWO; SUBSTRATE

Derwent Class: P81; U14

International Patent Class (Main): G02F-001/1337; G02F-001/136

International Patent Class (Additional): G02F-001/13; G02F-001/1339; G02F-001/1345

File Segment: EPI; EngPI

DIALOG(R)File 345:Inpadoc/Fam.& Legal Stat

(c) 2003 EPO. All rts. reserv.

10084018

Basic Patent (No, Kind, Date): EP 444621 A2 19910904 < No. of Patents: 008>

LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE HAVING A DRIVING CIRCUIT (English; French;

German)

Patent Assignee: CASIO COMPUTER CO LTD (JP)

Author (Inventor): SAWATSUBASHI TAKESHI C O PAT D (JP); MAWATARI ATSUSHI C

O PAT DEP D (JP); OKIMOTO HIROYUKI C O PAT DEP D (JP)

Designated States: (National) DE; FR; GB; IT; NL

IPC: \*G02F-001/136; G02F-001/1345 Derwent WPI Acc No: G 91-261401 Language of Document: English

Patent Family:

Patent No         Kind         Date         Applic No         Kind         Date           DE 69112867         C0         19951019         DE 69112867         A         19910226           DE 69112867         T2         19960215         DE 69112867         A         19910226           EP 444621         A2         19910904         EP 91102834         A         19910226         (BASIC           EP 444621         B1         19950913         EP 91102834         A         19910226           EP 444621         B1         19950913         EP 91102834         A         19910226           HK 9700466         A         19970418         HK 466         A         19970410           KR 9505360         Y1         19950706         KR 94U3249         U         19940222           US 5148301         A         19920915         US 659749         A         19910221	·							
DE 69112867       T2       19960215       DE 69112867       A       19910226         EP 444621       A2       19910904       EP 91102834       A       19910226       (BASIC)         EP 444621       A3       19920506       EP 91102834       A       19910226         EP 444621       B1       19950913       EP 91102834       A       19910226         HK 9700466       A       19970418       HK 466       A       19970410         KR 9505360       Y1       19950706       KR 94U3249       U       19940222	Patent No	Kind D	ate A	Applic No	Kind	Date		
EP 444621       A2       19910904       EP 91102834       A       19910226       (BASIC         EP 444621       A3       19920506       EP 91102834       A       19910226         EP 444621       B1       19950913       EP 91102834       A       19910226         HK 9700466       A       19970418       HK 466       A       19970410         KR 9505360       Y1       19950706       KR 94U3249       U       19940222	DE 69112867	C0	19951019	DE 69	112867	Α	19910226	
EP 444621       A3       19920506       EP 91102834       A       19910226         EP 444621       B1       19950913       EP 91102834       A       19910226         HK 9700466       A       19970418       HK 466       A       19970410         KR 9505360       Y1       19950706       KR 94U3249       U       19940222	DE 69112867	T2	19960215	DE 69	112867	Α	19910226	
EP 444621       B1       19950913       EP 91102834       A       19910226         HK 9700466       A       19970418       HK 466       A       19970410         KR 9505360       Y1       19950706       KR 94U3249       U       19940222	EP 444621	A2	19910904	EP 911	02834	Α	19910226	(BASIC)
HK 9700466 A 19970418 HK 466 A 19970410 KR 9505360 Y1 19950706 KR 94U3249 U 19940222	EP 444621	A3	19920506	EP 911	02834	Α	19910226	
KR 9505360 Y1 19950706 KR 94U3249 U 19940222	EP 444621	<b>B</b> 1	19950913	EP 911	02834	Α	19910226	
	HK 9700466	Α	19970418	HK 46	66	Α	19970410	
US 5148301 A 19920915 US 659749 A 19910221	KR 9505360	<b>Y</b> 1	19950706	KR 94	U3249	U	19940222	
	US 5148301	Α	19920915	US 659	9749	Α	19910221	

Priority Data (No,Kind,Date):

JP 90U18227 U 19900227

JP 90U45085 U 19900501

KR 94U3249 U 19940222

KR 913218 AC 19910227

19日本国特許庁(JP)

⑩実用新案出願公開

### <sup>®</sup> 公開実用新案公報(U) 平4-6030

⑤Int. Cl. 5 G 02 F	1/136	識別記号 5 0 0	庁内整理番号 9018-2K	❸公朋	平成4年(1992)1月21日
	1/133 1/1333	550	8806-2K 8806-2K		•
G 09 G	3/36	500	7724-2K 8621-5G		
			審查請求	未請求 部	青求項の数 1 (全 頁)

❷考案の名称 液晶表示装置

> ②実 願 平2−45085

**②出** 願 平2(1990)5月1日

個考

浩 之

東京都八王子市石川町2951番地の5 カシオ計算機株式会

社八王子研究所内

**创出** カシオ計算機株式会社

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

個代 理 人。 弁理士 鈴江 武彦 外3名

6

#### 1. 考案の名称

# 液晶表示装置

#### 2. 存済請求の範囲



表示用電極を形成した一対の透明基板を枠状のシール材を介して接着し、この一対の基板間に被晶を封入するとともに、少なくとも一方の基板の表示用電極形成面に表示駆動回路を設けた液晶表示を置いて、前記表示駆動回路を、前記とする液晶表示装置。

3.考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案は液晶表示装置に関するものである。

〔従来の技術〕

最近、液晶表示装置として、その表示駆動回路 を、表示用電極を形成した透明基板面に設けたも のが考えられている。

第2図はこの種の液晶表示装置として従来考えられているものを示しており、ここでは、TFT

- 1 **-**



6

アクティブマトリックス型の液晶表示装置を示している。

第2図において、図中1,2はガラスからなる 一 対 の 透 明 基 板 で あ り 、 こ の 一 対 の ガ ラ ス 基 板 1 . 2 の う ち 、 一 方 の ガ ラ ス 基 板 ( 図 で は 下 基 板 ) 1 一面には、多数の表示用画素電極3とこの画素電極 3 を選 択 駆 動 す る 薄 膜 ト ラ ン ジ ス タ ( 以 下 画 素 選 択TFTという)4とが縦横に配列形成されてい る。なお、画選択TFT4は、その構造は図示し ないが、ゲート電極と、ゲート絶縁膜と、アモル ファス・シリコンまたはポリ・シリコンからなる 半 導 体 層 と 、 ソ ー ス 電 極 お よ び ド レ イ ン 電 極 と を 積 層 し て 構 成 さ れ て お り 、 画 素 電 極 3 は こ の 画 選 択TFT4のソース電極に接続されている。また、 この一方の基板1面には、図示しないが、多数本 の走査ラインと、この走査ラインと直交する多数 本のデータラインが配線されており、各走査ライ ンは各画選択TFT4のゲート電極につながり、 各 デ ー タ ラ イ ン は 各 画 選 択 TF T 4 の ド レ イ ン 電 極 に つ な が っ て い る 。 一 方 、 他 方 の 基 板 ( 図 で は



**(** 

上基板) 2面には、前記画素電極3の全てに対向する表示用対向電極5が形成されており、さらに両基板1,2の電極形成面上にはそれぞれ配向膜6,7が形成されている。

そして、上記一対の基板1,2は、その電極形成面を互いに対向させて枠状のシール材 8 を介して接着されており、この両基板1,2間には液晶9が封入されている。

- 3 -



( ...

この走査側および信号側の表示駆動回路10は、 それぞれ、基板1面にアモルファス・シリコンまたはポリ・シリコン半導体を用いた多数の薄膜トランジスタを形成して構成されており、この各表示駆動回路10はこれを保護する樹脂モールド村13で被覆されている。なお、この各表示駆動回路10の入力側は、基板1面の外側縁部に形成した外部回路接続配線12に接続されている。

なおのでは世帯である。 第2図で装査を極いるのののではできていたが、し、イカのののではできでである。 ではできででできるが、し、イカののではできでである。 が、し、イカののではできでである。 が、し、イカののではできなが、し、イカのでででである。 ではできる。 が、し、イカのでではないが、し、イカのででででできる。 が、し、イカのででできなが、し、イカのでででででできる。 第2回でできるできなが、し、イカのででででできる。 第2回でできるでは、イカのででででできる。 第2回でできるでは、イカのでででできる。 第2回でできるでは、イカのでででででできる。 が、し、イカのででは、イカのでででできる。 をは、カカのででは、イカのででできる。 各信号電極の端部を接続している。



#### [考案が解決しようとする課題]

しかしながら、上記従来の液晶表示装置は、その表示駆動回路10をシール材8の外側に設けたものであるため、その製造に際して、液晶表示駆動回路10を前述したように樹脂モールド材13で被覆してこれを保護する必要があり、したがって、液晶表示装置の製造工程数が増えて、液晶表示ではるという問題をもっていた。

本考案は上記のような実情にかんがみてなされたものであって、その目的とするところは、表示駆動回路を保護する樹脂モールドを不要として製造コストを低減した液晶表示装置を提供することにある。

[課題を解決するための手段]

本考案は、表示用電極を形成した一対の透明基板を枠状のシール材を介して接着し、この一対の基板間に液晶を封入するとともに、少なくとも一方の基板の表示用電極形成面に表示駆動回路を設



けた液晶表示装置において、前記表示駆動回路を、 前記シール材の外周面より内側に配置したことを 特徴とするものである。

〔作用〕

本考案は、表示駆動回路を、一対の 基板を接着するシール材の別面よりの間である。 を接着よって、表示をありのののである。 をとによるで、ないのののでありののである。 を表示したようのののである。 を表示したは、ないののののである。 を表示ないでは、ないののでののである。 を表示ないでは、こののでのののである。 を表示ないでは、こののでのである。 を示さないできる。 をはまることができる。

〔実施例〕

(

以下、本考案の一実施例を第1図を参照して 説明する。なお、この実施例の液晶表示装置は TFTアクティブマトリックス型のものであり、 表示駆動回路10の配置構造を除く構成は第2図 に示した従来の液晶表示装置と同じであるから、 重複する説明は図に同符号を付して省略する。



**(**...

の実施例は、画素電極3および画素選択 TFT4を形成した一方の基板1の電極形成面に 設ける表示駆動回路10を、一対の基板1, 接着する枠状シール材8の外周面より内側に配置 したものであり、この表示駆動回路10は、その 基板側線側の線部がシール材8の幅内に位置し、 反対側の縁部がシール材8の内周面より若干の液 晶9の封入領域内に突出する位置に設けられてい る。なお、この表示駆動回路10は、従来の液晶 表 示 装 置 に 設 け ら れ て い る も の と 同 様 に 、 基 板 1 面にアモルファス・シリコンまたはポリ・シリコ ン半導体を用いた多数の薄膜トランジスタを形成 して構成されたもので、前記基板1面の走査ライ ンおよびデータラインのライン端11はそれぞれ その表示駆動回路10の入力側に接続されており、 またこの表示駆動回路10の入力側は基板1面の 外側縁部に形成した外部回路接続配線12に接続 されている。

また、第1図において14は対向電極5を形成した他方の基板面に、前記一方の基板1面の表示



駆動回路10に対向させて形成されたクロム等の金属膜からなる遮光膜であり、この遮光膜14は、液晶表示装置の表示領域内に重ならない範囲で、表示駆動回路10より十分大きな面積に形成されている。

すなわち、この実施例の液晶表示装置は、その表示駆動回路10を、一対の基板1, 2を接着するシール材8の外周面より内側に配置することによって、この表示駆動回路10を一対の基板1, 2とシール材8とによって保護したものであり、この液晶表示装置によれば、この表示駆動回路10を樹脂モールで被覆する必要はない。

したがってこの液晶表示装置によれば、表示駆動回路10を保護するための樹脂モールドを不要 として製造コストを低減することができる。

また、従来の液晶表示装置では、表示駆動回路 を保護する樹脂モールド材に不透明樹脂を用いて、 表示駆動回路を誤動作させるおそれのある光を遮



(

光しているが、上記実施例では、対向電極5を形 成した他方の基板面に、一方の基板1面の表示駆 動回路10に対向させて遮光膜14を形成しでい るから、前記樹脂モールド材がなくても、表示駆 動回路に当たる光を遮光膜14で遮光して、光に よる表示駆動回路の誤動作を防ぐことができる。 なお、上記実施例では、表示駆動回路10を、 その基板側縁側の縁部がシール材8の幅内に位置 し、反対側の縁部がシール材8の内周面より液晶 封入領域内に突出する位置に設けているが、この 表示駆動回路10は、その全体をシール材8の内 周面より内側の液晶封入領域内に配置してもよい し、またシール材8の幅を表示駆動回路10の幅 より十分大きくして、表示駆動回路10全体をシ ール材8の幅内に収めてもよく、またこのように 表示駆動回路10全体をシール材8の幅内に収め る場合は、前記シール材8を遮光膜を兼ねる不透 明樹脂で形成して、上記実施例において他方の基 板2面に形成した遮光膜14をなくしてもよい。 また、上記実施例の液晶表示装置は、TFTァ



(

〔考案の効果〕

本考案の液晶表示装置は、表示駆動回路を一対の基本を接着するシール材の外周面よりの対したがの数をであるするといれた。では、表示を関したがって保護したがで被覆にある。とができる。

4. 図面の簡単な説明

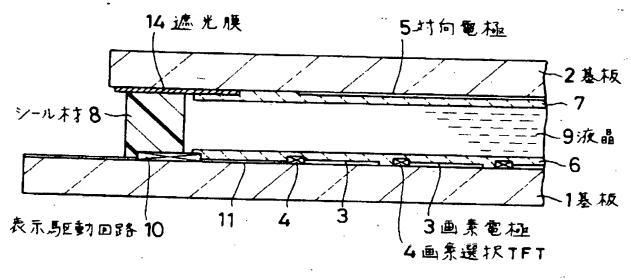
第1図は本考案の一実施例を示す液晶表示装置の断面図、第2図は従来の液晶表示装置の断面図である。



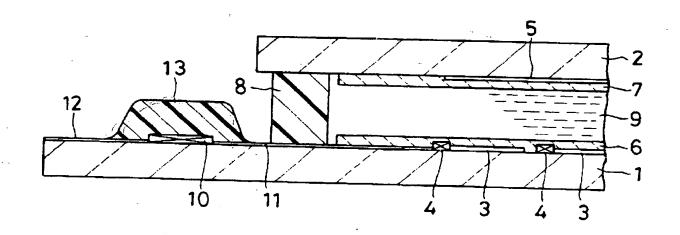
1, 2 … 基板、3 … 画素電極、4 … 画素選択TFT、5 … 対向電極、6, 7 …配向膜、8 … シール材、9 … 液晶、10 … 表示駆動回路、11 … 走査ラインおよびデータラインのライン端、14 … 遮光膜。



出願人代理人 弁理士 鈴江武彦



第 1 図



第 2 図

410

<u>.</u>

4-6030

山 願 人 カシオ計算機株式会社 代 理 人 鈴 江 武 彦